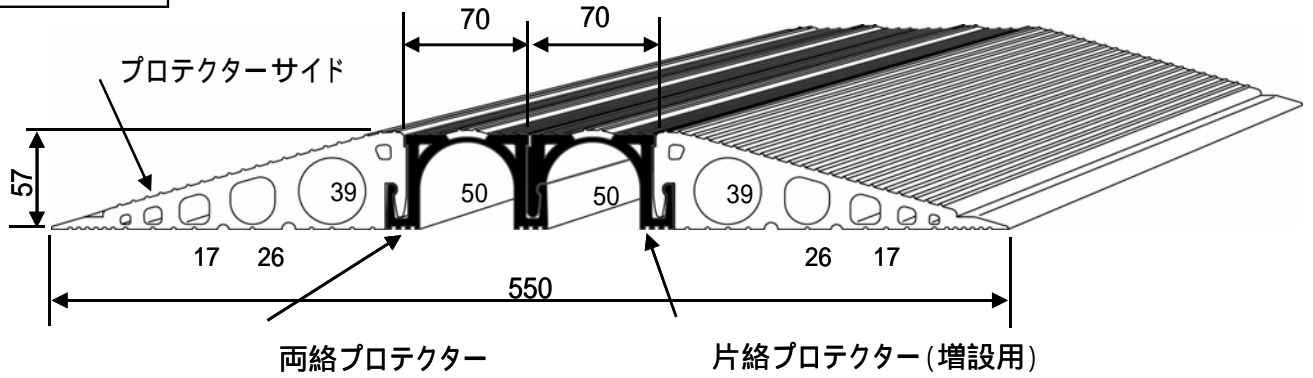
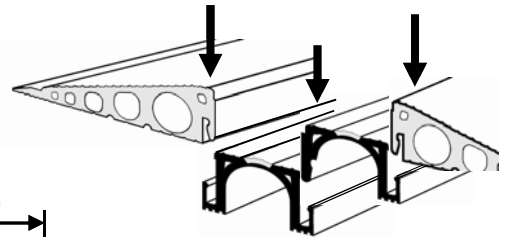


外観/寸法図



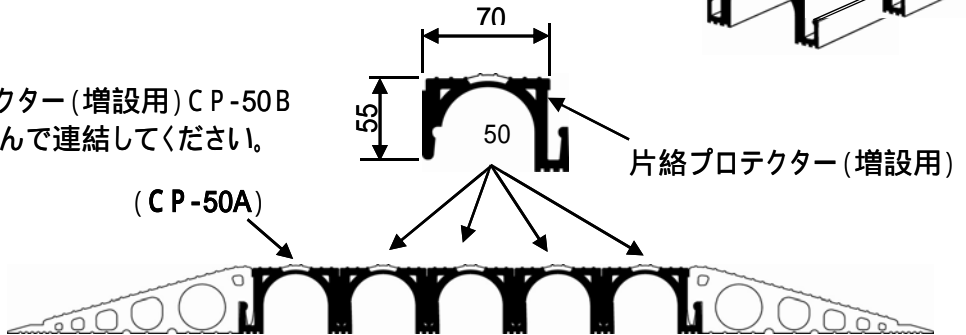
組立方法

嵌合部を図の様にきっちりとはめ込んでください。
(足で強く踏んではめ込むと簡単にセットできます)



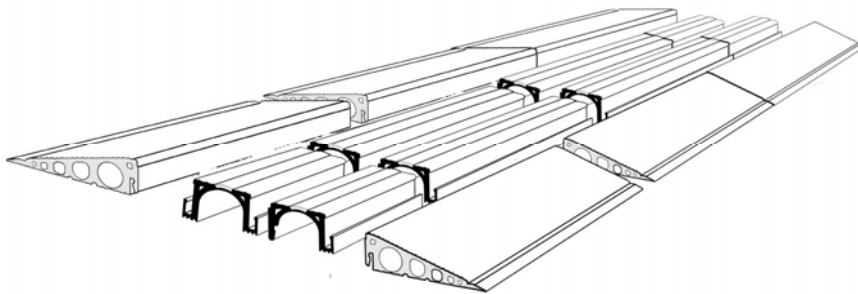
増設する場合

別売の片絡プロテクター(増設用)CP-50B
を図の様にはめ込んで連結してください。



1本(1m)以上連結延長する場合

2本以上連結させて延長させる場合プロテクターセンター(CP-50A)、
片絡プロテクター(CP-50B)を約半分(50cm)に切り、両末端に使用
すると つなぎ目の横ズレ等が生じにくくなります。



真上図



	片絡プロテクター(CP-50B) (増設用)	硬質塩ビ	黒/黄色	品名	マルチトラ プロテクター
	両絡プロテクター(CP-50A)	硬質塩ビ	黒/黄色	品番	SFP-5550 (1/2)
	プロテクターサイド(SSM-2057)	軟質塩ビ	黄色		
部番	部品名	材質・素材厚	備考	作成日	2010.10.28

商品仕様書

単位 ; mm 第三角法

仕様

品名	プロテクターサイド	両絡プロテクター	片絡プロテクター	マルチトラ プロテクター
品番	S S M-2057	C P -50A	C P -50B	SFP-5550
高さ(mm)	57	55	55	57
幅(mm)	207	70	70	550
長さ(m)	1m	1m	1m	1m
質量(Kg)	5.5	2.2	2	15.2
収納寸法	39/26/17	50	50	(50/39/26/17) X2
	最大 50までのケーブル、パイプ、ホース等、 その他の両サイドは寸法図を参照してください。			

使用温度： - 10 ~ 60

耐荷重 : 中央の硬質部分は静荷重にて 4t車 までを目安としてください。

注意

車が乗り越えるときは 速度が速いと衝撃力も大きくなりますので 10Km/h ぐらいの徐行させる様な処置をしてください。

中央の硬質部分は静荷重にて 4t車 までですが それ以上越えると破損する原因となりますので注意ください。

交通量の多い場所での使用は避けてください。

屋外使用の場合 耐候性は良好ですが長期間使用すると劣化してきますので

定期的に異常がないか確認してください。(約半年に1回、使用条件により変わります) ご使用前に損傷部分又は不具合が無いか確認してください。そのまま使用しますと 重大な事故の原因になる恐れがあります。

金属のキャタピラー等での乗り越えは避けてください。

プロテクターサイドは軟質塩ビの為 雰囲気温度が高くなれば材質も柔らかくなり 収納物にも負荷がかかりますので収納物の種類を考慮してください。

設置面は平面である事、又本体は固定して動かないようにしてください。

設置面の種類により固定方法を考慮してください(接着剤、釘、アンカー等)

当社に無断で改造は絶対にしないでください。

指定の用途以外には使用しないでください。

				品名	マルチトラ プロテクター
				品番	SFP-5550 (2/2)
部番	部品名	材質・素材厚	備考	作成日	2010.10.28